

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (普通科)	数学・数学 A	瀬川
使用教科書	出版社：数研出版 教科書名：新高校の数学 A	
指導のねらい 単位数 2 単位	<p>場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。</p>	
使用教材・授業形態	クラス単位による一斉授業(教科書・プリント・筆記用具)	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	第 1 章 場合の数と確率 第 1 節 順列・組合せ 第 2 節 確率	
2 学期 2 9 時間	第 2 章 図形の性質 第 1 節 平面図形	
3 学期 2 3 時間	第 2 章 図形の性質 第 2 節 空間図形	
学習内容	<p>場合の数と確率では、数え上げの原則や、順列・組合せ及びその総数の求め方について扱うとともに、それらを具体的な場面に活用できるようにする。また、身近な事象を基にして、不確定な事象の起こる程度を「数」を用いて表現することについて扱うとともに、事象を数学的に考察し、確率を活用できるようにする。</p> <p>図形の性質では、中学校において学習した基本的な作図や三角形の合同条件、相似条件などの図形の性質を基にして、三角形の性質や円の性質など平面図形に関する基礎的な内容についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにするとともに、図形に対する直観力・洞察力を養い、図形の性質を論理的に考察し表現する能力を育成する。また、基本的な図形の性質を作図に活用し、図形に対する見方を豊かにし、数学の学習に対する興味や関心を高める。さらに、空間における直線や平面についての基礎的な内容や多面体などに関する基本的な性質を理解し、それらを身近な事象の考察に活用できるようにする。</p>	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席状況・授業への取組み関心・意欲・態度</li> <li>・定期考査</li> <li>・提出物等</li> </ul> <p>以上を総合的に判断して評価する。</p>	

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
3 学年 (商業科)	数学・数学A	瀬川
使用教科書	出版社：数研出版 教科書名：新 高校の数学A	
指導のねらい 単位数 2 単位	様々な事象とその確率、平面図形・空間図形、整数について考え、理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにする。	
使用教材・授業形態	クラス単位による一斉授業(教科書・プリント・筆記用具)	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	第1章 場合の数と確率 第1節 順列・組合せ 第2節 確率	
2 学期 2 9 時間	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形	
3 学期 2 3 時間	第3章 整数の性質	
学習内容	<p>場合の数と確率では、数え上げの原則や、順列・組合せ及びその総数の求め方について扱うとともに、それらを具体的な場面に活用できるようにする。また、身近な事象を基にして、不確定な事象の起こる程度を「数」を用いて表現することについて扱うとともに、事象を数学的に考察し、確率を活用できるようにする。</p> <p>図形の性質では、中学校において学習した基本的な作図や三角形の合同条件、相似条件などの図形の性質を基にして、三角形の性質や円の性質など平面図形に関する基礎的な内容についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにするとともに、図形に対する直観力・洞察力を養い、図形の性質を論理的に考察し表現する能力を育成する。また、基本的な図形の性質を作図に活用し、図形に対する見方を豊かにし、数学の学習に対する興味や関心を高める。</p> <p>整数の性質では、整数の約数、倍数に関する基礎的な事柄を扱い、それらを具体的な問題の解決に活用できるようにする。</p>	
評価の観点と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席状況・授業への取組・関心・意欲・態度</li> <li>・ 定期考査</li> <li>・ 提出物等</li> </ul> <p>以上を総合的に判断して評価する。</p>	

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科)	数学・数学 A	坂矢
使用教科書	出版社：数研出版 教科書名：新高校の数学 A	
指導のねらい 単位数 2 単位	場合の数と確率、整数の性質又は図形の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。	
使用教材・授業形態	教科書・ICT機器・板書・プリントを使用した一斉授業および協働学習	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 2 6 時間	第 2 章 図形の性質 ・平面図形 ・空間図形	
2 学期 2 9 時間	第 3 章 整数の性質	
3 学期 2 3 時間	第 3 章 整数の性質	
学習内容	<p>図形の性質では、中学校において学習した基本的な作図や三角形の合同条件、相似条件などの図形の性質を基にして、三角形の性質や円の性質など平面図形に関する基礎的な内容についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにするとともに、図形に対する直観力・洞察力を養い、図形の性質を論理的に考察し表現する能力を育成する。また、基本的な図形の性質を作図に活用し、図形に対する見方を豊かにし、数学の学習に対する興味や関心を高める。さらに、空間における直線や平面についての基礎的な内容や多面体などに関する基本的な性質を理解し、それらを身近な事象の考察に活用できるようにする。</p> <p>整数の性質では、整数の約数、倍数に関する基礎的な事柄を扱い、それらを具体的な問題の解決に活用できるようにする。そして最大公約数を求める方法としてユークリッドの互除法を理解し、その有用性を認識するとともに、二元一次不定方程式の解法に活用できるようにする。さらに、整数の性質をいろいろな事象の考察に活用できるようにする。</p>	
評価の観点と方法	関心・意欲・態度、数学的な見方や考え方、数学的な技能、知識・理解の 4 観点による評価を行い、通年の総合評価とする。定期的にプリントや課題を課し、観点別に評価する。また、授業ごとの小テストと年間 5 回の定期考査を行い、問題によって観点別に評価する。	

# 令和5年度 年間授業計画&シラバス

東京都立足立高等学校定時制課程

対象学年	教科・科目名	担当者名
4 学年 (普通科)	数学・ 教養数学 (選択)	坂矢
使用教科書		
指導のねらい 単位数 2 単位	既習の数学 I ・数学 A の基礎を含めた内容を取り扱い、SPI や公務員就職試験等に対応できるようにする。 就職試験や進学試験の対策を行うため。	
使用教材・授業形態	教科書・ICT 機器・板書・プリントを使用した一斉授業および協働学習	
学期・授業時数	単元名	
1 学期 26 時間	数学 I ・数学 A (SPI 試験対策)	
2 学期 29 時間	数学 I ・数学 A (就職後対策)	
3 学期 23 時間	身近な数学について	
学習内容	既習の数学 I ・数学 A の基礎を含めた内容を取り扱い、SPI や公務員就職試験等に対応できるようにする。 計算の基本 単項式・多項式 多項式の計算 展開公式 因数分解 実数 1 次方程式 不等式 集合 順列・組み合わせ 確率 図形 SPI 試験問題 就職試験問題	
評価の観点と方法	関心・意欲・態度、数学的な見方や考え方、数学的な技能、知識・理解の 4 観点による評価を行い、通年の総合評価とする。定期的にプリントや課題を課し、観点別に評価する。また、授業内テストを行い、問題によって観点別に評価する。	

